

2001年に三重県尾鷲市で母子行方不明事件が起こった。(母子の乗っていた車だけが崖下に転落しているのが発見された) この事件について、2003年12月1日、8日、22日放送の『テレビのチカラ』(テレビ朝日)で、2人の超能力者、ハンナ・ポドウィッチとガブリエル・クロフツは、母子はもう殺害されているとして死体遺棄現場の透視を行った。そして2004年6月28日放送の番組では、「母と子の遺体が発見されたのはまさに、ガブリエルとハンナが透視した場所だった」と放送された。しかし、「超能力番組を10倍楽しむ本」(文献2、p.128-134)によると、クロフツとポドウィッチの透視エリアは、実際に放送された透視の内容よりも約2kmも南にずらされており、強引に透視が当たっていたことにされていた。山本弘氏によると、このことが判明したのはソーシャル・ネットワーキング・サイト mixi 内の「超能力捜査」コミュニティにおける議論がきっかけだった。(文献3)

#### 参考文献とリンク

1. 「[PsychicReader.com.au](http://PsychicReader.com.au)」 公式サイトなのかな？こちらによるとクロフツは「Tara」と名乗ることもあるらしい。このサイト内の「[Services](#)」を見てみると、クロフツに相談するさいの料金がわかる。電話によるリーディングがAUS\$60.00、e-mailによる質問は5つでAUS\$75.00、10個だとAUS\$100.00、手紙はAUS\$60.00だそうなの。
2. 「超能力番組を10倍楽しむ本」 山本弘、楽工社(2007/03)
3. mixiの「超能力捜査」コミュニティの「ガブリエル・クロフツ」のトピック(\*注:このリンク先はmixiに参加していないと見れません)